

発信します。熊本グリーンウォッチング



街路樹、公園、そして森や山の樹木…
緑を見ていて、私たちの目は疲れるということはありません。
人間の目は、緑色を最も明るく感じ、また、よく見えるようにできています。
私たちの心をなごませ、暮らしに潤いを与えてくれる緑。
あなたも、身の回りの緑にもっともって触れてみませんか。
そして、この大切な緑をみんなで守り育てていきましょう。
発信します。緑の基地熊本から、グリーンウォッチング。

河畔に四季がめぐる。 清水に鳥が遊ぶ。



ササゴイ

撮影 山本達雄さん

水俣川の河口と鳥

ガラスのような透明度で、市の中心部を流れる水俣川の清流。これをやさしく包みながら四季折々の花を咲かせる両岸の堤防。こんもりと豊かな緑をふとところに抱く、市役所裏の秋葉山など。これらは、水俣市民に「潤い」と「安らぎ」を与えてくれる自然の財産である。

河口から一キロメートル程上流にある市役所前の川面には、市が譲り受けて繁殖させた黒鳥やユブ白鳥をはじめ、ガチョウ、アヒルが遊び、子ども達の人気を集めている。

これからさらに一キロメートル程上流には、魚を食するカワセミ、ゴイサギ、ササゴイの類。河口近くには、キアシシギ、コチドリなどの渡り鳥。また、全流域で、年中、川虫や藻をついばんだり、水浴びに興じるセグロセキレイ、ハクセキレイが見られ、それぞれのテリトリー（なわばり）であいきょうを振りまくなど、バードウォッチャーのための観覧席には事欠かない。



水俣川河口

熊本県広報誌「くまもとの風」七十三号 昭和六十年一月一五日発行・発行人・熊本県広報課

熊本市水前寺6丁目18番1号 〒862 (096) 383-1111

日本印刷

ご回覧、ご陳列下さい。